

平成 29 年度 第 2 回京北第二小学校学校評価の結果と分析

本校教育活動をより充実するために、今年度 2 回目、後期の学校生活について、児童・保護者のアンケートを実施しました。お忙しい中、保護者の皆様にはご協力いただき誠にありがとうございました。

学校評価のアンケート結果を表にまとめ、そこから質問項目を焦点化して分析・考察いたしました。この内容をもとにして、今後もよりよい教育活動を推進していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■学校教育目標

自分の未来を切り拓く 心豊かで たくましい 児童の育成

■めざす子ども像

- 自分の考えを表現し、進んで学ぶ子
- ふるさとを愛し、思いやりのある子
- 積極的にチャレンジし、粘り強くやり通す子

■学校評価の目的

- 学校教育目標・めざす子ども像の達成に向けての学校教育の取組について、学校評価を通して、成果と課題を明らかにし、よりよい学校への改善を図る。
- 保護者・地域の方に、育てたい「子ども像」や課題を知っていただき、子ども達への教育を共に進めていく。
- 児童も後期の生活を振り返り、よりよい学習や生活ができるようにする。

学校生活 (A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①お子たちは、は学校生活を楽しく送っていますか。	56	39	5	0	60	32	8	0
②お子たちに、友達を大切にし合う関係は育っていますか。	62	31	7	0	60	40	0	0
③思いやりの心やいじめを許さない心は育っていますか。	56	39	5	0	51	49	0	0
④学校は授業や行事を通して、健康教育や保健教育に積極的に取り組んでいますか。	52	43	5	0	49	45	0	6

①「お子たちは、学校生活を楽しく送っていますか」

A・Bの合計が90%以上となっています。ただ、Cについては8%となっています。これは児童においてもCが2%、Dが4%となっており、見過ごすことはできません。保護者と連絡を取り合う、児童の様子をしっかりと見る、必要であれば話を聞くなど、丁寧な個別対応をしていきたいと考えています。

④ 「学校は授業や行事を通して、健康教育や保健教育に積極的に取り組んでいますか」

A・Bの合計が94%になっています。ただ、前期にC5%、D0%であったのが、後期にはCは0%になりましたが、Dが6%になりました。学校では、身体計測などの時に、養護教諭が「早寝早起き」や「おやつについて」など、テーマを決めて保健指導を行います。そして、毎月保健だよりを配布し、児童の健康への関心を高める取組を進めています。また、健康観察を毎朝学級で行い、その結果を報告に来た日直に、養護教諭から、その日の状況にあわした健康に関する留意事項を伝える取組も行っています。今後はこうした取組をホームページなどにも積極的にのせていくとともに、養護教諭の保健指導の内容を学級でも話題とするようにしていき、児童の健康への関心をさらに高めていきたいと考えます。

児 童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校は楽しいですか。	68	24	6	2	64	30	2	4
②友達を大切にしていますか。	66	24	10	0	77	21	2	0
③友達に嫌なことを言ったり、したりせず、相手の気持ちを考えて、行動していますか。	59	31	6	4	60	32	4	4
④健康にすごせるように、外で元気に遊んだり、手洗いうがい忘れずにしたりしていますか。	66	28	2	4	64	26	6	4

② 「友達を大切にしていますか」

前期にCが10%あったのが、後期には2%になりました。友達関係を大切に思い、良好な状態を続けていこうとする意識が高まっていることがうかがえます。ただ、③「友達に嫌なことを言ったり、したりせず、相手の気持ちを考えて、行動していますか」については前期とあまり変わらず、C・Dの合計が8%となっています。時には自分の気持ちを強く押し通そうとするなど、相手の気持ちをはかりきれないこともあるようです。学校では児童同士のかかわりをととても大切にしています。その中で、自分の意見を主張すること、相手の意見を受け入れること、妥協点を探ることなどの相手とのバランスのとり方を学んでいきます。トラブルがあっても、それを指導するチャンスととらえ、児童の人間関係調整力を高めていきたいと考えています。

学 習 (A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校は、工夫して分かりやすい授業を行うなど、学力の充実、向上に積極的に取り組んでいますか。	39	46	10	5	38	57	4	0
②お子たちは、意欲的に学習に取り組み、授業の内容を理解していると思いますか。	31	44	20	5	23	61	16	0
③お子たちは、授業などでクラスや仲間に自分の考えを表現・発表することができていますか。	42	35	18	5	38	51	11	0
④お子たちは、いろいろな課題についてあきらめず粘り強く取り組んでいますか。	40	33	22	5	40	45	15	0

どの質問項目においても A・B の合計が 80 % 以上になっています。また、D が 0 % になり、C の数字も前期に比べると減っています。

① 「学校は、工夫して分かりやすい授業を行うなど、学力の充実、向上に積極的に取り組んでいますか」

C・D の合計が前期 15 % であるのに対して、後期は 4 % となっています。学校では、児童が考えたことを表現し合い、問題を解決していく授業をめざしています。そうした授業を通してこそ児童がよりよく内容を理解し、定着を図ることにもなると考えているからです。そのために、教職員は互いの授業を見て、意見を交流するなどの研修を行っています。今後もこうした取組を進めていきたいと考えておりますし、参観授業などでは、ぜひ児童が考えたことを自分なりに一生懸命に発表している場面を見てほしいです。

児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①授業は分かりやすいですか。	59	33	8	0	60	32	2	6
②授業では、勉強していることが、よく分かりますか。	59	33	4	4	60	26	6	8
③授業中、手をあげて、自分の考えを発表していますか。	63	25	10	2	62	26	8	4
④難しい問題でも、すぐにあきらめずに、粘り強く考えていますか。	50	36	12	2	62	30	6	2

②「授業では、勉強していることが、よく分かりますか」

C・D の合計が前期 8 % なのに対し、後期は 14 % となっています。考えたことを発表し合い、問題を解決していく授業では、最初に「めあて」を確認し、最後に「まとめ」を行うことが大切になってきます。それは、今日の授業では何を考えるのか、考えた結果何が分かったのかを明らかにするためです。「めあて」はめあて黒板を使って板書し、児童は赤枠をかいてノートに書くようにしています。「まとめ」は多くの場合、青枠かいています。こうした取組を進めつつ、一人一人の理解の様子をとらえ、必要に応じて個別に対応していくことも続けていきます。

④ 「難しい問題でも、すぐにあきらめずに、粘り強く考えていますか」

C が前期 12 % であつたのに対し、後期は 6 % となっています。授業中には課題に対して真面目に粘り強く取り組むことができる児童が多いです。また、ドリルやプリントなどの学習内容の定着を図るものについても、間違っても、その直しができるまで取り組んでいる姿を見ることができます。学習内容を定着させるためには、直しはとても大切であると考えています。それは、直すことを通して、自分の間違いに気づき、次に間違えないための方法を身に付けることができるようになるからです。ややもすると面倒に感じる直す学習を、児童が意欲をもって取り組めるように、工夫していきたいと考えています。

家庭生活

(A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後半			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①お子たちには、家庭での学習の習慣を身につけさせていますか。	37	42	16	5	36	48	7	9
②お子たちには挨拶をするなど基本的な生活のマナーを守らせていますか。	60	33	5	2	57	36	7	0
③お子たちには早寝、早起き、朝ごはんの習慣を身につけさせていますか。	55	29	14	2	66	19	13	2
④お子たちには学校への提出物などをきちんと出させていますか。	47	35	16	2	51	38	11	0
⑤お子たちにはテレビゲーム・携帯電話等の時間や約束を守らせていますか。	41	39	20	0	46	26	26	2
⑥お子たちには家での役割を持たせていますか。	37	37	24	2	45	40	9	6
⑦お子たちとは家庭で学校のことを話すなど、子どもと対話やふれあいの時間をもっていますか。	51	37	10	2	49	45	4	2

⑤「お子たちにはテレビゲーム・携帯電話等の時間や約束を守らせていますか」

前期に比べて、C が 6 %、D が 2 % 増えています。児童が自らは時間や約束を守ることができていないと判断されたのではないかと推測します。下記の児童の⑤「テレビを見たり、ゲームをしたりする時間を決めて、それを守っていますか」では C・D 合わせて 11 % となっています。児童は注意されてから行動したとしても、結果として時間や約束を守れていればよいと判断したのではないのでしょうか。ゲームや携帯電話については、家族での約束・ルールを決めること、それを守らせることがとても大切で、自ら危険を回避する意識をもつことにつながるそうです。学校でもメディアリテラシーの 1 つとして、ルールを守ることの大切さを教えていきます。

⑥「お子たちには家での役割を持たせていますか」

前期に比べて C・D の合計が 11 % 減りました。児童が年末・年始に家での役割を果たしたことが要因ではないかと考えています。これをきっかけとして、家での役割をもち、家族の一員としての自覚を高めてほしいと思います。学校では家庭科などで学習したことを家庭で生かしていけるように取組を進めていきます。

児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①家で、宿題などの勉強はしっかりできていますか。	61	29	8	2	77	21	2	0
②「おはよう」「ありがとう」など、あいさつはできていますか。	68	26	6	0	73	23	2	2
③家で、「早寝ね・早起き・朝ご飯」はできていますか。	48	38	6	8	53	36	7	4
④学校への提出物はきちんと出せていますか。	59	31	8	2	58	30	10	2
⑤テレビを見たり、ゲームをしたりする時間を決めて、それを守っていますか。	59	29	4	8	70	19	4	7
⑥家で、きまったお手伝いをしていますか。	52	30	12	6	58	26	11	5
⑦おうちの人に学校であったことを話したり、一緒に遊んだりしていますか。	63	27	4	6	64	30	0	6

①「家で、宿題などの勉強はしっかりとできていますか」

A・Bの合計が98%になりました。上記の保護者の①「お子たちには家庭での学習の習慣を身に付けさせていますか」についてもA・Bの合計が前期を少し上回っています。児童のがんばりと保護者の皆様の励ましの声かけのおかげではないかと考えています。学校で学習したことを家庭で復習する。また家庭で分からなかったことを見つけ、学校でさらに学習する。このように学校と家庭が協力して取り組むことで、児童の学力はより効果的に伸びていくものと考えています。今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

②「「おはよう」「ありがとう」など、あいさつはできていますか」

前期と比べると、C・Dの合計が少し減り、Aが5%増えています。自らあいさつをできていると自覚している児童が増えてきているのだと思います。今年度も毎月PTAあいさつ運動を取り組んでいただきました。大人があいさつしている姿を見せることは大切だと改めて感じています。今、高学年を中心に立ち止まってあいさつすることに取り組んでいます。戸惑いを見せている児童もいますが、見ていてすがすがしいものです。こたえる側も気持ちがぴりっとなります。全校に広がればと思っています。

学校運営 (A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校行事は子どもの力を育てるものになっていますか。	74	24	2	0	60	40	0	0
②学校は、保護者に教育目標やめざす児童像を分かりやすく伝えていきますか。	45	35	18	2	40	53	7	0
③学校は、学校便りや学級通信、ホームページ等で学校の様子を積極的に知らせていきますか。	56	37	5	2	51	40	9	0

②「学校は保護者に教育目標やめざす児童像を分かりやすく伝えていきますか」

A・Bの合計が93%と前期に比べ、13%上回りました。前記の評価をふまえ、学校便りで学校教育目標やめざす児童像にふれて記事を書くことに取り組んでみました。その成果ではないかと考えています。ただ、これらは伝えればよいというものではありません。学校の様々な取組が目標に向かうものになっているのか、めざす児童像に近づくものになっているのかについて見ていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学習発表会や駅伝持久走大会、社会見学などの学校行事は自分の役に立っていると思いますか。	63	22	11	4	70	21	3	6
②学校の目標、クラスの目標達成を目指して、活動していますか。	63	29	6	2	66	25	9	0
③クラスのお便り、ホームページなどで、学校のことや予定についてよく分かりますか。	61	29	4	6	71	21	4	4

①「学習発表会や駅伝持久走大会、社会見学などの学校行事は自分の役に立っていると思いますか」

A・Bの合計が91%となり、前期よりやや上回りました。上記の保護者アンケート①「学校行事は子どもの力を育てるものになっていますか」ではA・Bの合計が100%でした。学校では、行事当日

の取組はもちろんのこと、それに向けての取組を重要に考えています。行事が終わって児童が達成感を得ている時に、行事当日までの取組によって、普段の学習や部活動が充実していることを確かめられる取組も進めていきたいです。

学校・保護者・地域との連携

(A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校・担任は保護者の相談に丁寧に対応していますか。	50	40	5	5	47	47	6	0
②子どもは、地域の行事等に参加していますか。	69	27	2	2	70	23	7	0
③学校・家庭・地域が協力して子ども達の安全や健全育成に努めていますか。	56	33	9	2	55	34	4	7

①「学校・担任は保護者の相談に丁寧に対応していますか」

C・Dの合計が前期10%から6%となり、少し下回っています。保護者からの相談は、その意図に寄りそいながら、丁寧に対応していくことを大切にしています。また、学校で進めている教育活動の意図を説明するよい機会であるともとらえています。今後も、保護者と教職員が協力し、より効果的な教育を進めていきたいと考えています。

③「学校・家庭・地域が協力して子ども達の安全や健全育成に努めていますか」

A・Bの合計が89%となっていますが、Dは5%前期を上回っています。今年度も二小っ子見守り隊や少年補導の方々に登下校の様子を見守っていただきました。本当にありがとうございました。児童と地域の方があいさつすることは防犯にもつながるそうです。一方で気象状況などにより登下校に心配をさせていただいたこともあるのではないのでしょうか。学校ではマニュアルをもとにはしていますが、臨機応変に対応していきたいと考えています。また、今年度は引き渡し訓練も行いました。来年度もぜひ行い、非常時に備えていきたいです。

児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①困ったことがあった時は、担任の先生に相談していますか、また、しようと思っていますか。	55	24	8	13	49	25	15	11
②地域のお祭りや行事には積極的に参加していますか。	63	31	4	2	75	23	0	2
③地域や近所の人とあいさつしたり、お話ししたりできていますか。	61	27	8	4	70	21	6	3

①「困ったことがあった時は、担任の先生に相談していますか、また、しようと思っていますか」

C・Dの合計が26%もあり、前期を5%上回っています。児童が困ったときに相談できなかったと感じているか、相談する相手は担任の先生ではなかった(ない)のか、どちらからであると推測しています。学校では、困ったことがあったら、担任に限らず、誰に相談してもよいということを児童には伝えています。ただ一方で、学校の中で児童のことを一番理解しているのは担任であり、学級でのトラブルを解決に導くことができるのも担任であることが多いです。児童に対し、時には厳しく、時には優しく寄り添える担任であるように、今後も取り組んでいきたいと考えています。

保護者アンケート自由記述から（抜粋）

- ☐（学習）発表会もとても良かったです。子ども達がすごくがんばって良い発表にしようとしているのが伝わりました。とても感動しました。先生方のご指導に感謝します。子ども達が家庭だけでなく、学校、地域のみなさんから大切にされていると思います。今後もよろしくお願いします。
- ☐毎年アンケートしているが、なんにも反映されていないように思う。何のためのアンケートなのか。あまり意味がないように思います
- ☐楽しく学校生活をおくらせています。ありがとうございます。
- ☐先生方や地域の方のご協力で、成長していると感じます。ありがとうございます。
- ☐（「家庭生活」の質問項目について）命令・強要しても、その時は聞くかもしれませんが、子どものためにならないと思うので、なぜそうするの？と親は思うのかを本人に伝え、本人に考えてもらい、その上で行動（自発的に）してほしいと思います。相手の考え、意見に真摯に耳を傾け、たとえ自分と意見が異なっても相手の議論に積み重ねる形で意見を伝えることができるようになることが大切と思い、日々話しをするようにしていますが、なかなか難しいようです。学校でも友人たちと信頼関係を築いているようなので安心はしていますが、気持ちや考えを伝え合う機会をたくさん持つてほしいと思っています。
- ☐（「学校・家庭・地域が協力して子ども達の安全や健全育成に努めていますか」について）地域としてはそう願ってらっしゃると思いますが、物理的に遠く、関わる機会も少なく、現実的には難しい状況です。ただ少ない機会の中では大切にしているの、ありがたいのですが・・・。
- ☐朝の登校時刻を8時半にしてほしい。朝マラソンをなくしてほしい。得意な子はよくても、苦手な子はストレスがたまるだけ、何の意味もない。
- ☐普段の授業の様子が知りたいので、もっとホームページに載せてほしい。
- ☐学校は厳しすぎる。もう少し自由にさせてあげてほしい。求められるもののレベルが高すぎる。家で宿題以外に学習に取り組む時間なんてありません。
- ☐担任の先生が親に対して話す事と、子どもに対する態度が違う事がちょこちょこあり、あまり良い印象ではなかったです。
- ☐黒田のスクールバスですが、朝の時間が遅目の為、学校に行ってから、陸上、提出物を出す時間があわただしいと言っています。5～10分朝出発時間早くならないでしょうか。
- ☐運動会、学習発表会とも高学年の子ども達がしっかりと行事進行等、運営している姿に自主性を感じました。
- ☐学校ホームページは他校に比べ、学校での子ども達の取組がよく分かり、親としてもとても有難いです。
- ☐学校の先生方全員が一人一人を大切にご指導くださっている事が我が子を通して感じられる1年でした。ありがとうございました。

学校評議員会より

- 質問のとらえ方によって、こたえが変わってくる。保護者が分析をどうとらえるのかが気になる。
- 引渡訓練では、方法やルール（引渡者のみに児童を引き渡す等）を保護者にしっかりと説明する必要がある。
- 学習面で、直しはとても大切であると思うが、あまりにも直しが多い児童がいる。間違いに気付くというよりも、こなしている様子であり、意欲も感じられない。やはり、一人一人にあった直しができるように工夫する必要があると思う。
- 登校班が当初はばらばらに歩いていたが、今は固まって歩いている。先生の指導もあったと思うが、町ごとにも児童たちが1つにまとまってきていると感じる。
- 授業の様子を見て、1年前や前期に比べても、とても成長したと感じるクラスがあり、うれしい。
- 学校評価アンケートでは、カテゴリーごとに自由記述欄をもうけてもいいのではないか。
- 朝マラソンなどは、児童にめあてをもたせて取り組むといいと思う。何のために走るのかを児童なりに意識させて取り組むことが大切である。